



つづみがうらしょうがっこう  
鼓ヶ浦小学校だより

つづみがうら

# 鼓ヶ浦キッズ

がっこうきょういくもくひょう ち・とく・たい ちょうわ こ いくせい  
学校教育目標：「知・徳・体 調和のとれた子どもの育成」

がっこう たの あした き おも がっこう  
～学校が楽しい、明日も来たいと思える学校～

れいわ ねん がつ にち きん  
令和8(2026)年2月20日(金)No.26

## 1・2年生 出前授業がありました

がっ ち にち もく ねんせい ねんせい てまえじゅぎょう  
2月12日(木)に1年生と2年生の出前授業があり  
ました。

すずかし きよてん かつどう  
鈴鹿市を拠点に活動するサッカーチーム「アトレチコ  
鈴鹿クラブ」のコーチや選手の方々が来校して体育館  
で行いました。

ねんせい 5つのチームに分けて、基礎的な体の動  
きやボールのけり方などを教えていただきました。選手  
たちの見本がとても上手いので、こどもたちもそれをみ  
て一生懸命に取り組んでいました。

基礎的なトレーニングで体をあたためたら、チームごとに作戦タイムをとって、実際に試合をし  
ます。みんなでボールを追いかけてゲームを楽しんでいました。

これから、休み時間にもみんなで楽しくサッカーができるといいですね。



## 能楽体験がありました

がっ にち げつ げんめい ねんせい のうがく てまえじゅぎょう  
2月16日(月)の3・4限目に、4～6年生の能楽の出前授業がありました。

これは、岡三加藤文化振興財団の協力で開催される「子ども能楽体験教室」になります。

当日は、人間国宝でもある大倉流十六世宗家大倉源  
次郎さんをはじめ、五人の方々を招いて、ひな人形のいわ  
ゆる五人囃子(「謡」「笛」「小鼓」「大鼓」「太鼓」)で  
能楽体験をしました。

まず、それぞれの楽器の仕組みや音の出し方など、  
基本的なことを教わりました。笛(能管)の音が驚くほど



響ひびいたり、鼓つづみの皮かわは、馬皮うまかわであったり、太鼓たいこは、牛うしの皮かわでできていたりすることも教えていただきました。また、指揮者しきしやがいないのでその代わりに掛かけ声こゑをかけることで、テンポきょうじやくや強弱おしをつくっていくことも教えていただきました。

次に、小鼓こつづみを演奏えんそうする動きうごをしながら、拍子ひょうしの取り方とをみんなと一緒にいっしょにしたり、「シテ」の動作どうさの基本姿勢きほんしせいや足あしを使った拍子ひょうしの取り方となどもしたりしました。

6年生の国語の教科書には、「柿山伏」という狂言きやうげんの教材きょうざいもあります。700年の伝統ねんのある能でんとうや狂言のうの世界せかいに触れることで日本の文化にほんについて考えるよい機会ぶんかになったことでしょう。



## 授業参観ありがとうございました

2月17日(火)の授業参観などへのご来校ありがとうございました。

午前には、三重県の防災対策部から地震体験車じしんたいけんしゃが来校し、地震じしんが発生した時ときにとるべき行動こうどうなどについてお話を聞いたあと、震度6強~7のゆれふあん（不安かんを感じる子こは、震度5）を体験しました。ゆれが来るのをわかっているあたまので、頭まもを守る姿勢しせい（ダンゴムシのポーズ）で始まりますが、ゆれだすとこどもたちの体からだが跳ねるほどでした。

南海トラフ地震なんかいは、いつ起きるかわかりません。今回の経験こんかいを生かして非常時ひじょうじに備えましょう。

午後の5限目は、今年度最後の授業参観でした。4年生の金融教育きんぎょういくの出前授業でまへじゆぎょうをはじめ、各学年のようすを観ていただきました。インフルエンザなどの流行りゅうこうも落ち着いてきているので、こどもたちの普段の姿ふだんを参観していただけたおもと思います。

授業参観のあとは、PTAの「親子で学ぼう! 防災イベント!」がありました。まちづくり協議会きやうぎかいの石田さんいしだを講師こうしに招き、鈴鹿市指定のごみ袋すずかししていぶくろを利用して簡易防寒着りようかんいぼうかんぎを作ったり、段ボールベッドだんぱうるいどをみんなで協力きやうりやくして組み立てたり、簡易トイレかんいといれの使い方つかを教かたえてもらったりしました。備えることは大切です。いざというときに役立やくだてましょう。

